

BRM1027 Around Hiroshima600k ～ 走れば

10月13～14日でBRM1027 Around Hiroshima600kの試走に行ってきましたのでレポをお届けします。

1. 天気予報では雨マークは無いものの前日より急激に気温が低下していたので、寒さ対策もウェア類を増強準備。長グローブ&トゥーカバーも今季初登用。
2. スタートは定刻6時。ルートに従い快適に広島方面を目指す。
3. Que4の手前よりクルマの通行量が増えてくる。土曜とは言え通勤車輛も多いようだ。左折テロ(左折まき込み)に遭いそうになる。
4. Que10、呉の大和ミュージアム前を通過。正面には、鉄クジラ(陸上に揚がった潜水艦)の巨体が見えていて絶好のインスタポイント。
5. Que11、魚見山トンネルは車道が狭い上に距離が長いので、歩道走行が妥当と考える。歩道は狭く照明も薄暗い。途中、2ヵ所で歩道に大きな段差がある。ハンドルを取られないよう、路面注意。
6. Que20、動画解説にある通りの広島市内走行。広島城から原爆ドーム方面へと抜ける。百貨店の近くを通るので人通り多い。最徐行にて歩道走行。
7. Que22、曲がって左手、川向うに原爆ドームが見えてここもインスタポイント。
8. Que25、動画解説の通り車止めブロックのすき間を抜ける。通過した時点ではここに駐車車輛あり通りにくかった。また、トンネル部分前後にはガードマン配置されていた。何がしかの工事が行われているようだ。
9. Que29からは道幅の広い広島南道路。クルマならアンダーパスを通るが、こちらはアンダーパスは通らず信号に従って直進。
10. Que33、動画解説の通り、路面ペイントに従う。「自転車で宮島行く時はこちら」表示があるのでそれに従い左折。右手に線路(広島電鉄)を見ながらの並走になる。
11. Que34、路面の宮島方向指示に従い陸橋を渡る。
12. Que36、渡りにくい交差点。信号機の左折矢印に従い左折進行するクルマがなかなか途切れない。無理そうだったらここは渡らず、先の信号機まで行くのも良いか。
13. Que41、ここから瀬戸内沿岸部を離れて中国山地方向へと向かう。斜度はキツくなく景色を眺め、沢の水の音を聞きながらのんびりと快適。
14. Que47、ここまでは道幅広いがQue48からグッと狭い道になる。以前にクルマ試走した時はそんなに荒れてなかったが、今回は路面が荒れていた。台風の影響と思われる。杉落ち葉が多い。山からの流水。砂も出ている。コーナー部の砂で転倒しそうになる箇所が2つあった。最初は短い橋のたもと。左カーブになったとこ。次はトンネルの手前。

あと、この区間は対向車も多い。山歩きの人のクルマと思われる。特にブラインドコーナーでは注意。この区間が今回ルートの中で最も路況の悪い区間だった。

15. Que50、PC2に着いたのは17時頃。夜に向けてがっつり喰っとく。ポプラのおばちゃんやたらとフレンドリー。防寒ウェアを着込んどく。
16. Que58、静馬商店。19時頃着。もうすっかり真っ暗。
17. Que69、千代田の町中で若干道に迷いつつPC3到着。PC3の手前でPCではない別のセブンイレブンがあり、これに惑わされた。
18. Que77、この左折ポイントがわかり難い。真っ暗なのでなお更。強いて目印を言うなら、曲がり角左手に下図のオブジェがある。



19. Que80、通過チェック 2川の駅。午前1時頃到着。寒い。気温6℃とか7℃程度。フォトチェックでありながら目印になるものが乏しい。仮眠に適した場所も見当たらない。
20. Que81、ここからは国道54号なので交通量も多く、少し安心できる。三次に入りPC4に到着午前3時。
21. Que85、左折した先左手に24H営業のコインランドリー発見、午前4時。ここまでロクな休憩ポイントを見つけずに来たので、迷わず入る。30分/300円でグローブを乾燥させた。暖房効いててイスもある素敵なコインランドリーだった。
22. Que88以降、標高を上げて行く。気温は下がる。夜も明けてきた午前6時台が最も気温が下がり3℃。
また、夜が明けて行くにつれて霧も濃くなってきた。ウェアがべちゃべちゃになる。

23. Que91、フォトチェック森脇郵便局。もうすっかり夜は明けた、7時半。
24. Que92~94、ここも狭小道路。斜度もそれなりあるが距離は短い。
25. Que95からの登りが長くしんどい。ようやく Que96 のひばごん井看板が 10 時。
26. Que98、以前は直進だったところを右折。直進した先は道が大きく崩落していた。
27. Que103、東城市街地に向かう道だが、一部狭小区間あり。路況もあまり良くない。
28. Que105、PC5 到着は正午。気温 12 度暖かい。
29. Que108、区間距離 46 キロの部分。油木のループ登り以降、何度も登っては下つてを繰り返す果てしない感じすら。クルマ多い。
30. Que118、PC6 鞆の浦のファミマ。17 時。鞆の浦観光は夜になってしまった。でもこの雰囲気もなかなか良い。
31. Que125 以降、海沿いに尾道方面を目指す。造船所界限は道幅狭い割りに通行量多い。
32. Que133、尾道観光もすっかり夜。尾道水道の夜景もきれいだ。
33. Que137、動画解説にあった部分の車道迂回策。大型車輛多いのでこれは必須。
34. Finish、20 時半。